

伝えたい、守りたい、まちの宝物

【File No. 17 | 富田ハナノキ自生地 とみだはなのきじせいち (岩村町富田1541-21)】



紅葉する富田地区のハナノキ

「市の木」としても知られるハナノキ。氷河期までは世界中に広く分布していたといわれているが、現在では日本の固有種であり、東濃地方と愛知県、長野県の一部でしか自生していない。ヒトツバタゴやシデコブシとともに、東濃地方の珍しい木とされている。カエデ科カエデ属に分類されるカエデの仲間である。当地では4月上旬ごろに開花し、濃い紫がかかった紅色の花を咲かせる。これからの紅葉のシーズンを迎えると、葉が鮮やかに紅葉または黄葉し、とても美しい。

富田のハナノキ自生地には、幹周り0.5から1.7㍍、高さ11から18㍍のハナノキが3株自生しており、1922(大正11)年10月12日に国の天然記念物として指定された。この指定は、岩村藩出身で、自然保護の先駆者であり世界的な植物学者の三好学博士の貢献によるものである。

ひとロメモ

ハナノキは、環境省では絶滅危惧Ⅱ類に選定されている。絶滅危惧Ⅱ類とは、絶滅の危険が増大している種を分類するもの。「市の木」を次の世代に残すために何ができるのか、ハナノキを眺めながら一度考えてみてはどうだろうか。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地：恵那駅)

大井町 栗田有美さん



小さな駅ですが、夜の柔らかい光に包まれた光景がとても好きで、思わず「ただいま」と言いたくなります。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい!



恵那駅 夜景

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は
10月15日号
発行日は
10月15日(水)です



広報えな No.229

2014年(平成26年)
10月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』10月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約11.2円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情報
を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

